2006年4月 「創刊号」

病院の

青山

院長

頂ければ幸いです。

弘彦

また今後、病院内での活動のみでなく機会ある 治療等について集いを持っ

域の皆様の健康を守り増進してゆくのが、 地域の皆様方に病院の色々な情報を理解しやす 学療法士・管理栄養士等々、総勢150名となり、 月に立ち上げましたホームページと併せてご覧 らに環境の整備、職員教育等を通じて、快適な医 分配慮した地域医療を推進していく所存です。さ 使命である事を良く自覚し、安全で個人情報に十 活動に活かしたいと考えております。職員一同地 を傾け、少しでもご要望にお応えし、今後の医療 い形で提供すると同時に、皆様のご意見に充分耳 広報誌「笑顔」を発刊する事になりました。 地域の多くの皆様にご利用して頂いております。 年間のベ3万名の入院、9万名の外来受診を数え 医療に従事しております。 療を進めてゆきたいと思っております。昨年11 このたび青山病院をより広く知って頂こうと 医療型療養病床45床を有しております。 薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・ 病床数は一般病床44 理

域の皆様からも愛されるような病院を目指して、 えてゆきたいと思います。 願い申し上げます。 全職員頑張る決意ですので今後ともよろしくお ハードの面でもソフトの面でもさらに充実し、地 たり、直接皆様のご意見も伺えるような方法も考 ごとに、皆様方のところへも積極的に出向いて健 康維持や疾病の予防、

診療時間 • 科日

	円	义	水	木	伷	H
朝						
昼						
夕						

内科、整形外科、外科、小児科 小児科のみ

水曜日昼の小児科は予防接種

 $9:00 \sim 11:40$ 昼 13:30~15:40 夕 17:30~19:40 医療法人 青山病院 瀬戸市南山町 1-53 TEL 0561 (82) 1118 http://www.seto-aoyama.jp

内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科 放射線科、付属人工腎センター



院長 青山 弘彦

するまでになりました。

職員も医師を始め看護

アレルギー 科に加え、付属人工腎センター を併設

現在では内科・胃腸科・循環器科・外科・整形外

科・小児科・

放射線科・リハビリテーション科・

開院当初は20名足らずの職員で、内科と外科の 中心理念として医療に携わってまいりました。 青山病院は昭和33年創立以来、「思いやり」

を

病床数19床の診療所でした。

筋肉を目覚まそう!

う。ストレッチなら手軽に、無理なく行えます。 起こしにくくなります。こんな良い事いっぱいの いかがですか?まずは、怠けた体を起こしましょ 筋肉が眠ってしまっているあなた、ストレッチは うに少し注意点を挙げてみます。 ストレッチを始める前に、より効果が得られるよ ストレッチをして筋肉に柔軟性が戻ると怪我も 「時間が無い」「面倒で」なかなか運動できずに

リラックスして行う。

2. ゆっくり腹式呼吸をしながら行う。

イタ気持ち良い程度伸ばす

3

反動を使わない!

4

しょう。 られるでしょう。そして、最も大切な事は、根気 これらの事に注意しながら行うとより効果が得 良く毎日続ける事です。ストレッチを習慣にしま



理学療法士 丸井

医療相談室

より良い解決方法を見つけるお手伝いをさせて という事故によって起こる様々な問題に対して、 専門の相談員 (医療ソーシャルワーカー)が病気 いただきます。

「こんな時こんな事」 お気軽にご相談ください

医療費が心配

高額療養費制度 (貸付制度)、生活保護

福祉制度を知りたい

傷病手当、障害年金、 身体障害者手帳

更生医療、育成医療

介護保険の仕組み

申請、手続き、サービスの利用方法

(居宅、施設)

病気の不安

外来受診、 入院相談、 患者会、 家族会

退院後が不安

転院相談、施設入所、 退院調整



5 病院行事予定 5

5月11日(木)

療養病棟慰問 日本舞踊

5月18日(木) 午後

介護予防事業 (地域支援事業)

「骨粗鬆症について 転倒しないために

_{

主催 ふたば地域包括支援センター

(效範・水南地区)

医師 青山病院整形外科部長 岡庭

場 所 效範公民館

6月29日(木)

療養病棟 誕生日会

7月13日(木) 療養病棟 七夕会

7月15日(土) 午後 「医療連携について (仮題)」 場 所 主催 瀬戸蔵つばきホール 医療連携実務協議会

療養病棟 誕生日会

7月29日(土)